

啓北ネット通信

令和2年2月6日 NO. 318

啓北小学校区地域ネットワーク委員会発行

1月25日（土）第13回土曜寺子屋「お正月大会」を実施しました。幼児、小学生、中学生、高校生、保護者、地域住民、教職員など、155名の皆様に参加していただきました。

土曜寺子屋



お正月大会

9時30分より開会式を行い、樋渡委員長の挨拶で「お正月大会」が始まりました。まずはじめに1～3年生が餅つき体験、4～6年生がキックターゲットや昔遊びなどを楽しみました。

啓北小学校において、今年度からコミュニティ・スクールの取組が始まりました。そのため、コミュニティ・スクールのテーマ「世代を超えて、みんなで楽しむ！」に基づき、中学生や高校生の皆様にボランティアとしてお力添えをいただきました。小学生と中学生、高校生と一緒に遊んでいる姿はとても微笑ましいものでした。



餅つき体験の後、つくたてのお餅をいただきました。のりでくるんだお餅・赤餅・きな粉餅の3種類です。多くの皆様にお餅を調理していただきました。調理の裏方体験に参加した6年生は、上手にお餅をちぎったり、丸めたりしていました。食事会場でとてもおいしそうに笑顔でお餅を頬張っている姿が印象的でした。

「お正月大会」の開催に当たり、多大なるお力添えをいただきました啓北小学校区地域ネットワーク委員会、地域ボランティア、啓北きっずくらぶ、啓北小学校PTA、帯広第一中学校PTA、中学生、高校生、関係の皆様は心より感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

